



# 愛知長久手ロータリークラブ

## 2018-2019

### WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」  
 会長 奥野悦弥 幹事 伊藤広治 会報 青山和成  
 Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446  
 FAX:0561-64-5459



## インスピレーションになるう



本日 第750回 2019年6月19日(水曜日)742号

<本日のプログラム> Today's Program

### 2018-19 年度最終夜間例会



木曽路東名店 18:30~

### 前回 第749回例会 2019年6月11日(火曜日)記録

<出席報告>

員 総 数 17名

出 席 者 13名

出 席 率 76.47%

前々回補正出席率

64.70%



はなみずき

<会長挨拶>



名古屋城北ロータリークラブ

会 長 奥村一憲

皆様こんにちは。名古屋城北ロータリークラブ 会長の奥村一憲です。本日は合同例会の開催にあたり、愛知長久手ロータリークラブの皆様にはいろいろとご準備いただき、ありがとうございます。また、先日は名古屋城での合同例会にもお越しいたいただき、重ねてお礼を申し上げます。

さて、このトヨタ博物館には以前にも来館したことはあるのですが、いつのことだったか覚えがないくらい、名古屋城と同じく地元住民にとっては近いけれどあまり縁のない場所というイメージがあります。先月所有している何台か分の自動車税の納税が高額で落ち込んでいるところですが、それでも自動車が大好きなので、こちらに来るこの機会を楽しみにしていました。

前回来館したのは、自分の所有している古いランドクルーザーのミニカー（トヨタ博物館オリジナル）が発売された時でした。当時色違いで3台くらいすべて購入しました。先ほど小谷さんにも伺ったのですが、博物館には年代別に車の展示があるとのことで、例会と理事会が終わった後にゆっくりと回ってみようと思っています。

当クラブでは、また来年も名古屋城での例会を行う予定ですので、愛知長久手ロータリークラブの皆様もぜひメンバーシップにお越しください。これからもたびたび交流をもって、仲良くさせていただければと思っています。

今日は一日、よろしく願いいたします。

愛知長久手ロータリークラブ

会 長 奥野悦弥



みなさんこんにちは。本日は、城北 RC の皆様ご遠方のところようこそお越しいたいただきました。また、先日の合同例会では、大変お世話になりました。本当に素晴らしい名古屋城本丸での例会は、よい思い出になりました。私も例会後襖絵など見せていただきました。普段名古屋城は、近くにあるのになかなか来ることがありませんでしたが、いい機会を作っていただいたことお礼申し上げます。本日は、このトヨタ博物館にお越しいたいただきましたので後ほど館長様から当博物館についての卓話をお願いしております。お楽しみにしてください。近年、自動運転や電気自動車など車は、新しい時代へと入り過渡期を迎えています。車の歴史とこれからの車の未来を考える機会になればと思います。

さて、長久手市といえば2005年に愛知万博が、開催されたころから街が開発され平成24年に7年前愛知郡長久手町から長久手市になりました。私もここから車で5分ほどのところに在住していますが、10年前くらいは、まだ田舎の原風景のようなところがたくさん残っていました。今は、人口も増え6万人に達する勢いです。新しい街でまた大学も多いことから若い人が多く、日本でも住みやすい街上位に選ばれています。最後にこの2回の合同例会を通じ今後も益々の両ロータリーの親睦が深まることを願ひまして初めの挨拶といたします。

## <幹事報告>

- ① 次回例会は6/19(水)年度最終夜間例会となります。場所は「木曾路 東名店」時間 18:15 受付、18:30 開会となります。よろしくお願いいたします。
- ② 次年度ウェルフェアボウリングご案内をメール・FAX にて送らせていただいております。返信期日 6/27(木)までにご出欠のご連絡をよろしくお願いいたします。

## <委員会報告>

### ■ニコボックス委員会■

- ・城北 RC の皆様ようこそお越しいただきありがとうございます。今日のごゆっくりして行って下さい。今日はごゆっくりして行って下さい。トヨタ博物館布垣直昭館長様卓話ありがとうございます。奥野悦弥
- ・名古屋城北 RC の皆様ようこそお越し頂きました。ゆっくりとくつろいで行って下さい。伊藤広治
- ・本日もよろしくお願いいたします。丹羽司一
- ・名古屋城北 RC の皆様ようこそおいで下さいました。ゆっくりして行って下さい。トヨタ博物館館長 布垣様卓話よろしくお願いいたします。日野典子
- ・本日もよろしくお願いいたします。大島昭夫
- ・名古屋城北 RC の皆様ようこそ。トヨタ博物館館長 布垣直昭様いつもお世話になっております。山田文明  
本日卓話楽しみにしております。
- ・本日は布垣館長様、名古屋城北ロータリー様、長久手 RC の為にありがとうございます。名古屋城北ロータリーの皆様ようこそおいで頂きました。先日のお城に続く交流をうれしく思います。中川清子
- ・名古屋城北 RC の皆さんようこそおいで下さいました。ゆっくりして行って下さい。トヨタ博物館館長布垣様卓話よろしくお願いいたします。田中信子
- ・本日もどうぞよろしくお願いいたします。伊藤 真
- ・皆様本日もどうぞよろしくお願いいたします。神谷恵理
- ・今日は賑やかな例会になりうれしいです。皆様ようこそいらっしゃいました!! 大月涼子
- ・梅雨らしい時期になりました。本日もよろしくお願いいたします。近藤鋭雄
- ・本日もよろしくお願いいたします。小谷恒夫

“ 年金を 無駄に使って アグリシャス 給付金は サゲリシャス ”

## <卓話> 「設立趣旨と展示のコンセプト」

トヨタ博物館 館長 布垣直昭様

### <概要版>

1982年トヨタ自動車(株)入社以来、クルマのデザイン部門に携わる。  
愛知県本社を中心に先行開発の東京や欧州拠点に赴任。  
新コンセプト車の商品化に多く関わり、チーフとして、ハリヤー(初代)、アルテッツァ、イストなどを担当。  
2001年より、グローバルデザイン統括部主査、2006年より部長として、レクサスを含むトヨタ全体のデザイン戦略やブランディングを担当。  
デザイン開発を通してクルマの様々な歴史や文化を見てきた経験から、現在はトヨタ博物館 館長として自動車文化発展に尽力。  
2016年より社会貢献推進部長を兼ねる。  
2018年1月より社会貢献推進部 車・文化室長、及びトヨタ博物館長。



今日はようこそいらっしゃいました。いつもと違って遠方からもいらしているとのことで、折角ロータリーに入られている方がいらしたのに、案内だけでは申し訳ないかと思い、こちらを準備いたしました。京都マネージメント研究会の時に講演させて頂いた中から、抜粋したものを時間に合わせて掻い摘んでお話ししようと思っております。

トヨタ博物館がどのような考えでいるか、博物館が何をしようとしているのかをご紹介しますと思っております。

トヨタ博物館以外にも産業技術記念館が名古屋の方にあります。因みに、産業技術記念館などは、創業者の歴史が中心であったりしますが、トヨタ博物館はご存じのとおり、世界中の車、競合他社さん、ついこないだまで開発がありましたので、開発では熾烈なライバルたちの車もおいてあります。トヨタ自動車の50年を記念して建てられ博物館は、今現在690万人と書いてありますが、今年中に700万人を超えると思います。

ほとんど車両は600台くらいあります。展示している車は、150台ほど入れ替えながら展示しております。ほぼ展示車両は走らせることができます。

博物館が設立された時の趣旨として当時社長だった今は名誉会長豊田章一郎や今は亡くなりましたが豊田英二会長がおっしゃったのが、「人と車の豊かな未来のための博物館」

博物館ではなく、未来の為の博物館とわざわざ付けられた。私も館長の就任させて頂いた時からここが気になって未来のための博物館ってなんだろう、しかも着任し5,6年になりますが、大変な時期で、リーマンショックや品質問題、トヨタも品質問題を起こしたり、東日本大震災などがあり、自動車会社の生命線とも言われる車開発の費用の相当な削減などもされたり、あるいは、私が担当していたモーターショーカーなど決まっていた車も予算半分、1/3になったりし、タイヤ半分では車は走れませんよと本当に今だから言えますが大変な時期でした。その後に来たので、よくこんな時代に博物館を無くさないでおいたなあと思いました。ところが、就任してからむしろ、経営トップの章男社長から創業の原点に戻るような動きが大変強く、むしろ歴史に関する問い合わせが社内外から増える方向で、博物館がむしろ忙しくなってきた。

トヨタ綱領は、豊田喜一郎が父である佐吉の考えのもとに定められたものが未だに全く変わっていない。儲けるのではなく、国や社会の為に頑張れ。研究や創造を常に。家庭的美風。

100年に1度の変換期、自動運転、AI、シェアリング、カーズ、バースの中で生きるか死ぬかの中で変わらなくてもよいこと、変わらないといけないこと、歴史、創業原点の結ぶ付きがあるかと思えます。

特に自動車で社長がよく言われることは、愛車を作らないといけない、愛車になるようなものを作らなくては行けない。作ったものは愛されなければコモディティ化してします。

自動車運転でもいいが、コモディティ化したら終わり。では、どうなったら愛車になれるのかのところと、博物館がずっと展示した車、100年前の車を保存している意味とはとはなんだろうの関係があると思っております。見えない価値を認めてくれるかかれないか、見えない価値を蓄積構築していく装置が博物館なのではないか。博物館が力を入れていくものは何か。100年ほど前の車を体験経験する事ができることはこれはすごいことで、そういうものが150台ほど展示してある。

新しく作った展示「クルマ文化資料室」自動車博物館なので自動車はもちろんですが、今回作ったのは、トヨタ博物館創立30周年を迎えるということで、車を文化レベルアップしていきたいというクルマ文化資料館を作った。4000点以上の展示がある。クルマ文化資料室は実物の「クルマ」は1台もありません。世に送り出された「クルマ」がどのように社会に受容され、どのようなイメージで表現されていったのか、その軌跡をたどることができます。生産図や年代別に並べてある800台のミニチュアカーの中で赤のマークが付いている物は実際の車が展示されている。構成されるタイムラインを軸としている。世界初シリーズだけでもたくさんあり、世界初の自動車雑誌、モーターショーのポスターや、自動車切手、世界初のダイキャストミニチュアカー、後、漫画、音楽、映画なども展示されています。



6月25日(火)	7月2日(火)	7月9日(火)	7月16日(火)
規定休日	会長幹事交代式 祝 福 会長幹事所信表明  (トヨタ博物館)	五大奉仕委員長方針 表敬訪問(瀬戸・尾張旭)  (トヨタ博物館)	同週祝日振替休会